

## 『できることからはじめよう』

養護教諭 日比 桃子



篠島小学校へ来て早10ヶ月、一日一日があっという間に過ぎ、今年度は残り2ヶ月となってしまいました。4月1日に来たのがつい最近のようで、昇降口での出迎えや話しかけてくれたのを今でも覚えています。

教員1年目、初めてのことばかりで何からやったらよいのだろうか、毎日模索して過ごしてきました。私が小学校を卒業する日、担任の先生からいただいた色紙には「まずは、目の前にあるできることから始めてみよう。」と書かれていました。今も部屋に飾りながら、この言葉を胸に日々過ごしています。何かを成し遂げるためには、先のことを考えなければいけないこともあります。まず自分の目の前にあること、出来ることが何か考え行動する、そうするとゴールが見えてくるのだと思います。

この篠小メンバーで過ごす残りの時間、自分が出来ることはどんなことがあるのか考え、「今」このときを大切に、後悔しないよう篠島での生活を楽します。

## マーチングバンド、世代交代に向けて



昨今のコロナ禍の影響で、今年度も地域・保護者の皆様に演奏を発表する機会はありませんでしたが、本番を想定した動画撮影会を行うことで、6年生はマーチング活動の締めくくりとしました。コロナ禍で大変な状況でも、数少ない練習に精一杯取り組み、自身の成長を喜ぶとともに、下級生の指導に尽力する姿に、感動すら覚えました。4・5年生の皆さん、3年生とともに



どうか先輩の思いを引き継いでください！

## 6年生を送る会・卒業式に向けた歌練習

6年生を送る会(3/7)、卒業式(3/20)に向けて、音楽の授業で歌練習を行っています。

感染対策には十分留意して、教室での歌練習の際は①換気を十分に行った上で、②クラスを2つに分けて、③両隣の児童との距離をとって、④背中合わせでそれぞれ壁に向かって、⑤マスクをつけたまま歌います。式本番に最高の合唱ができるよう、これからも練習がんばります！



